

# 市民のくらしに密着した予算が盛りだくさんの 一般会計に賛成をしました

## 小・中学校給食の無償化が実現します

4月从小・中学校給食の無償化が実施されることになりました。

現在、23区は全区実施、三多摩では11市が実施、一部実施が2市、実施表明2市、未実施が11市となっています。

日本共産党は長年、学校給食の無償化を訴え続けてきました。一般質問や予算要望、予算修正などで要求し、ついに実現しました。



## 購入費への補助など

聴でお困りの市民が補聴器を使い続けられる仕組みが始まります。購入のための補助は1人4万円まで、認定補聴器専門店で購入した費用への補助が受けられます。対象は、18歳以上の市民で、前年度の合計所得が210万円未満の人です。また、補聴器相談会などの開催とともに、補聴器を購入しながら使用していない人が使えるように支援が行われます。

日本共産党は実現のために、市議会質問や予算要望はもちろん、市民の皆さんと署名を集め、シンポジウムなども行ってきました。



補聴器を使い続けられる制度が実現します

## 国民健康保険料の値上げ見送り

国保料は、物価高騰などを考慮して据え置きとなりました。

5年連続で値上げが見送られました。また、未就学児の均等割についても、子育て世帯の負担軽減のために市独自の減免を行うことで、均等割は無償化しました。

日本共産党は、市長への申し入れや予算要望、議会での質問などで繰り返し、値上げをしないように求め、安心できる国保制度となるように求めてきたことが実現しました。



国保料の未就学児の均等割をゼロにするために市独自の減免

## 公契約条例に向けた取り組み

公契約条例は、公共事業の質の確保、労働者の賃金・労働条件の向上、地域産業の活性化などを目的にしたもので条例制定に向けた取り組みが予算化されました。

日本共産党は、建設関係の労働組合からの公契約条例制定を求める陳情への賛成や一般質問、委員会質問など、2003年以降46回にわたって取り上げてきました。また、毎年の予算要望でも制定を求めてきました。こうした中で、長年の要望が実現しました。



## 介護保険料平均3,636円の値上げに、日本共産党は関係2議案に反対

物価高騰の中で、介護保険料が年額で平均3636円の値上げとなり、7万4196円になりました。日本共産党は「値上げは見送るべき」と指摘し、関係する2議案に反対しました。

反対討論では、所得の少ない人の値上げ分を抑えるため、収入段階を14段階から17段階に変えるとともに、所得の多い人の収入上限を1千万円から3千万円に引き上げて、所得の少ない人の標準

乗率を引き下げたことや、基金から3年間で9億5千万円を繰り入れることなど、市の努力を評価するとともに、国が補助金を削ったため値上げとなったことを指摘しました。

## 日本共産党 市議団ニュース

ホームページ <http://yuiuidori.net/jcptachikawa/>



2024年4月・5月

〒190-8666 立川市泉町1156-9  
電話/FAX 042(523)2661

詳しくは立川市議会の動画をご覧ください▶

お気軽にご相談下さい!

E-mail: [jcptachikawa@gmail.com](mailto:jcptachikawa@gmail.com)



浅川 修一  
042-522-8606  
柴崎町1-18-25



上條 彰一  
090-8463-0297  
柴崎4-45-35



若木 さなえ  
042-560-9557  
西砂町6-55-7



中町 さとし  
042-526-3252  
羽衣町2-29-11



永元 きょう子  
042-537-7661  
若葉町1-12-4